

—日本・トルコ国交樹立90周年—

# トルコ

トルコは、東地中海と黒海を結ぶ重要な交通路にあり、古くはシルクロードの要路として知られていた。その歴史は、古代文明の衝突と融合の舞台であり、オスマン帝国の興隆から現代の民主化まで、激動の歴史を刻み続けている。この展覧会は、トルコの歴史と文化を多角的に紹介し、日本とトルコとの友好関係の発展を促進することを目的としている。



2014年4月23日(水)～8月10日(日)



東洋文庫ミュージアム



〒113-0021 東京都文京区本郷2-28-21 TEL: 03-3942-0280  
入館料 ◆ 900円(一般)・800円(65歳以上)・700円(大学生)・600円(中・高校生)・290円(小学生)  
アクセス ◆ 駒込駅(山手線南口、東京メトロ有楽町線2番出口) 徒歩8分  
千石駅(都営地下鉄三田線A4番出口) 徒歩7分  
開館時間 ◆ 10:00～19:00 ※入館は開館の30分前まで  
休館日 ◆ 毎週火曜日(ただし火曜日が祝日の場合は次の平日)、6月8日(日) はイベント開催  
主催: 駐日トルコ共和国大使館文化課/ユネスコ・エムレインスティテュート/東洋文庫



# 東洋文庫でとことんトルコ

アジアとヨーロッパを結ぶ地・トルコ。古代より東西の様々なエッセンスが融合していくなかで形成された独自の文化は、訪れる旅人たちを魅了してきました。近年では、日本人の旅行先としても大変人気があります。

日本とトルコの交流は100年以上前の明治時代にさかのぼり、両国の国交樹立から今年で90周年を迎えます。

これを記念しまして、本展では皆様をトルコの奥深い歴史と多様な文化をめぐるツアーへご案内いたします。

かつて北アジア・中央アジアに広大な騎馬遊牧民の国家を築いた突厥やウイグルなどのトルコ系民族の足跡、西アジアから東欧そして北アフリカにまたがる地域を治め栄華を極めたオスマン帝国の歴史、そこで花開いた華麗なる文化について、ヨーロッパの人々の記録やオスマン帝国時代の貴重な史料をとおりご紹介いたします。また、日本とトルコが互いの国についてどのように知り、接触をしたのか、その交流の歴史を近代の史料からたどります。



東西をつなぐ都イスタンブル  
グルロ『コンスタンティノープルへの旅』1683年



探険隊、学者たちを熱狂させた  
中央アジアの遺跡  
ル・コック『高昌』1913年



トルコ初の活版印刷本  
キヤーティフ・チェレビー『世界の鏡』1732年



日土友好の礎となった悲劇の海難事故  
駐日土耳其国大使館『土耳其国軍艦エルトグルル号』1937年

## 東洋文庫創立90周年記念 特別公開～東洋文庫の名品

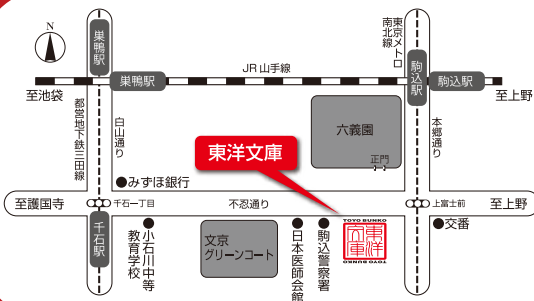


◀ 教科書でおなじみの1枚  
『アヘン戦争図』  
ダンカン 1843年



▲ 中国古代史ファンの基本書  
国宝『史記』1145年書写

- ① 幻の王朝「夏」の謎にせまる  
「夏本紀」(展示期間：2014年4月23日～6月16日)
- ② 始皇帝登場!!  
「秦本紀」(展示期間：2014年6月18日～8月10日)



交通案内：  
駒込駅 (JR 山手線南口、東京メトロ南北線 2 番出口)  
徒歩 8 分  
千石駅 (都営地下鉄三田線 A4 番出口) 徒歩 7 分

TOYO BUNKO  
東洋文庫

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21  
TEL : 03-3942-0280  
<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

\*ミュージアムショップ  
「マルコ・ポーロ」  
(10:00 ~ 19:00)  
\*レストラン  
「オリент・カフェ」  
(11:30 ~ 21:30)